ANAP



2024年2月27日

各位

会 社 名 株式会社ANAP

代表者名 代表取締役社長 家髙 利康

(コード 3189・東証スタンダード)

問合せ先 専務取締役 管理本部長 竹内 博

電話番号 03-5772-2717

事業再生ADR手続のスケジュールに関するお知らせ

当社は、2023年10月13日付の「事業再生ADR手続及び株式会社ネットプライスとのDIPファイナンスに係る契約締結に関するお知らせ」、2023年12月4日付の「事業再生ADR手続のスケジュール変更に関するお知らせ」及び2024年1月9日付の「事業再生ADR手続のスケジュールの再変更に関するお知らせ」にて公表したとおり、今後の事業再生に向けた強固な収益体質の確立と財務体質の抜本的な改善を図るべく、産業競争力強化法に基づく特定認証紛争解決手続(以下「事業再生ADR手続」といいます。)を利用して、関係当事者である取引金融機関等全対象債権者の合意のもとで事業再生を目指し協議を進めております。

本日開催の第3回債権者会議(続行期日2)にて、今後のスケジュールについて、全ての対象 債権者の承認を得られましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. これまでの経緯

当社は、2023年8月30日に事業再生ADR手続を申請して以降、株式会社ネットプライスをスポンサーとする事業再生計画案(以下「本事業再生計画案」といいます。)を策定し、取引金融機関等(以下「対象債権者」といいます。)に決議をいただく予定でおりましたが、株式会社ネットプライスが主担当者の急逝等によって当社への継続的な支援が困難となったため、同社から支援を受けることを断念し、株式会社D・R・M(以下「DRM社」といいます。)をスポンサー候補として事業再生計画案の策定を進めておりました。しかしながら、手続実施者等から、本ADR手続におけるスポンサー選定において候補企業の検討を幅広く実施し、迅速かつ公平性・透明性を担保するよう助言を受け、フィナンシャル・アドバイザー(以下「FA」といいます。)として、事業再生アドバイザー等の数多くの実績を持つマクサス・コーポレートアドバイザリー株式会社(以下「マクサス社」といいます。)に参画いただくこととなりました。

上記の進行について対象債権者との協議の結果、本日開催の第3回債権者会議(続行期日2)において、次回第3回債権者会議(続行期日3)の開催について全ての対象債権者のご承認をいただいたものであります。

2. スケジュール

2024年3月28日に第3回債権者会議(続行期日3)の開催が予定されており、事業再生計画 案について対象債権者と引き続き協議を行うとともに検討いただく予定です。

その後の日程は、続行期日3において決定となります。

3. 今後の見通し

今後、スポンサーを選定のうえ、対象債権者において、改めて事業再生計画案の内容をご検討いただくことになりますので、当社といたしましてもご理解を賜るよう努め、全ての対象債権者の同意による成立を目指してまいります。

なお、当該スケジュールは、手続の進捗状況等により、再度変更される可能性がありますので、あらかじめご留意ください。

以上

【ご参考:マクサス社の概要】

1.	商			号	マクサス・コーポレートアドバイザリー株式会社
2.	所 在 地		地	東京都中央区京橋二丁目5番18号	
3.	代表者の役職・氏名			氏名	代表取締役社長 森山 保
4.	主	な	事	業	M&Aアドバイザリー業務
					企業価値評価 (バリュエーション)
					優先株式(種類株式)及び新株予約権の設計・評価
					財務・税務デューデリジェンス業務
					事業再生アドバイザリー業務
					事業承継コンサルティング 等
5.	資	本	ī.	金	1億円
6.	設	立	年	月	2013年4月